

生活デザインアプリコンテスト

for ENEX 2016

life design

プログラミング指導
・実証テストつき

lifedesign-app.org

募集期間

2015 $\frac{11}{14}$ ~ 2016 $\frac{1}{14}$

募集内容

実用性・デザイン性に富んだスマートハウス向けサービスの提案

募集カテゴリ-1.

スマートハウス用Webアプリケーション

継続的に利用可能な、スマートメーターや分電盤情報・家電情報を用いたWeb(ブラウザ)アプリケーションの募集。
イベントにて簡単なプログラミングチュートリアルも行います。

募集カテゴリ-2.

電力ログを利用し、直近一日の電力利用予測を行うアルゴリズム

スマートメーター等から取得される電力利用ログを用いて、次の一日分の電力利用量予測を行うアルゴリズムの募集。
ご自分の得意な言語や環境をお使いください。サンプルデータの入手方法や問題の詳細説明はイベントページ
(<http://lifedesign-app.org/>)に掲載します。

※両カテゴリとも、一次審査通過作品は協力企業による内部フィールド審査(一週間)によるパフォーマンス調査が実施され、結果が応募者にフィードバックされます。

○結果発表・表彰

1. 生活デザイン賞 10万円

実証テストの結果、募集カテゴリ-1の最優秀作品に贈られます。

2. 機械学習賞 10万円

実証テストの結果、募集カテゴリ-2の最優秀作品に贈られます。

3. コンセプト賞 10万円

ENEX2016会場での来場者投票により決定されます。

○選考・結果発表スケジュール

$\frac{1}{18}$ 一次選考結果発表(オンライン)
通過作品は自動的に二次選考に進みます。

$\frac{1}{27}$ 二次選考結果発表(ENEX2016会場での発表)
生活デザイン賞・機械学習賞を発表します。

$\frac{2}{1}$ コンセプト賞発表(オンライン)
ENEX2016での人気投票結果を発表します。

※ENEX2016(1/27-29) @東京ビッグサイト <http://www.low-cf.jp/>

提供システム・データ (サポートイベントにてお渡しします)

カテゴリ-1用

Kadecot (Android用 電力・家電アクセス用Webサーバー。ソニーコンピュータサイエンス研究所提供)
μKadecot (ボードPC用 電力・家電アクセス用Webサーバー。TOPPERSプロジェクト/コアーズ株式会社提供)
HEMSエミュレータ (ソニーコンピュータサイエンス研究所提供)
HEMS Gallery (HEMS用Webアプリ開発環境。ソニーコンピュータサイエンス研究所/株式会社クレストック提供)
Pepper用HEMS・家電操作デモ (ソフトバンク株式会社提供)
Device Web API Manager (Device Web APIコンソーシアム提供)

カテゴリ-2用

電力ログデータサンプル (株式会社インターネットイニシアティブ(IJ)提供)

主催：神奈川工科大学

企画：株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所
株式会社インターネットイニシアティブ(IJ)

協力：(株)ICSコンベンションデザイン
(一財)省エネルギーセンター

生活デザインアプリコンテスト for ENEX 2016 life design

応募条件

1. カテゴリー1参加者は、事務局主催のサポートイベントに、最低一回出席すること

チーム参加の場合は、メンバーの一人が出席していればOKです。

11/14 (土) 終日 キックオフ・ハッカソン@コネクトリーラボ(東京会場)

11/20,27*, (12/4*),18*,25, 1/8 (金) 19:00-21:00 ハンズオン@コネクトリーラボ(東京会場)

*印はロックオフ(大阪会場1)でサテライト中継がありますので、こちらにご参加いただいても結構です。また、12/4のみECCコンピュータ専門学校(大阪会場2)での開催で、18:00~20:00です。

2. スマートメーターまたは分電盤から取得される情報を用いること

3. 応募作品の権利関係がクリアになっていること

応募作品の著作権等は応募者に帰属しますが、事務局による広報を目的とした成果物の利用に関しては、クレジット表記のみでの許諾をお願いします。

提出物

募集カテゴリー1：条件を満たすWebアプリケーションのソースコード

募集カテゴリー2：提供電力データと同一フォーマットのデータファイルを入力し、一日分の予測データを、入力データと同一フォーマットで出力する電力予測アルゴリズムのソースコード。
詳細はコンテストHP(<http://lifedesign-app.org>)に掲載します。

※事務局で実用的な時間で追試実験可能であれば、実装言語や環境の種類は問いません。

開発～応募までの流れ

11/14 キックオフ・ハッカソン(終日)

イベントの概要説明・開発システム解説・ハンズオン・開発・成果発表会からなります。
大きな成果を上げて頂くというよりも、開発に用いるシステムを触って頂き感触を得ていただくことが目的です。
カテゴリー2については、電力ログデータサンプルのお渡しと概要説明のみ行います

11/20~1/8 ハンズオン・シリーズ(金曜 夜19:00~21:00)

プログラミング初心者を対象に、イベントの概要説明・開発システム解説・ハンズオンを行います。
カテゴリー2については、電力ログデータサンプルのお渡しと概要説明のみ行います

1/14 募集締め切り

1/18 一次選考結果発表

1/18~1/24 一次選考結果作品を、内部にて実運用しながら二次選考を行います。

1/27~1/29 ENEX2016@東京ビッグサイト 二次選考結果の発表および人気投票

2/1 二次選考結果発表

基盤提供企業・団体

- ・株式会社クレストック
- ・インターネットアカデミー
- ・ECCコンピュータ専門学校
- ・株式会社リノベル
- ・TOPPERSプロジェクト/コアーズ株式会社

- ・デバイスWebAPIコンソーシアム
- ・株式会社ロックオン
- ・おうちハック同好会
- ・関西おうちハック

イベント会場

東京会場:Connectly Lab.
<http://connectly.net/>

大阪会場1:ロックオフ
<http://www.lockon.co.jp/lockoff/>

大阪会場2:ECCコンピュータ専門学校
<http://comp.ecc.ac.jp/>